

平成24年度第3回千葉県図書館協議会議事録（要録）

- 1 日 時 平成25年3月22日（金）
午後2時から午後3時25分まで
- 2 場 所 千葉県立中央図書館 講堂
- 3 出席者 （委 員） 岩 澤 健 一 川 津 敏 子
島 崎 喜 明 永 野 慎 護
本 吉 貞 夫 湯 目 千 津
中央図書館長 葉 山 龍次郎
西部図書館長 江 澤 義 夫
東部図書館長 河 野 明 美
生涯学習課 奥 山 恵 子
他 9名
（傍 聴 者） なし

4 議 題

(1) 報告事項

- 報告1 「図書館利用規則」及び「教育機関組織規則」の一部改正について
報告2 平成24年度千葉県立図書館運営状況について
報告3 その他

(2) 協議事項

- 協議1 「千葉県立図書館の今後の在り方」行動計画（案）について
協議2 平成25年度県立図書館事業計画（案）について
協議3 その他

会議開会宣言の後、図書館協議会会議運営規則第6条の規定に基づく会議成立の確認がなされた。

<会議録>

- 議 長 本日は、報告事項2件と協議事項が2件となっております。
報告1 「図書館利用規則」及び「教育機関組織規則」の一部改正について報告願います。
- 事務局 「図書館利用規則」及び「教育機関組織規則」の一部改正について（資料1）に基づき報告。
- 議 長 ただ今の説明についての御質問・御意見をお願いします。
千葉県立図書館の組織名称が改正されたことについて、本日欠席の竹内委員から意見が出されていますが、特に反対ということではないようです。改正されることによって人員の関係はどうでしょうか。
- 事務局 人員の配置は変わりません。課名だけではどういう仕事をしているのか分かりずらく、3館の名称がバラバラであったため対外的に分かりやすくしました。中央図書館のセンター館としての機能や、千葉県関係資料の収集、貸

出、閲覧といった「ちば情報課」の役割を明確化したことが主な趣旨です。

議長
事務局
議長
事務局

報告2 平成24年度千葉県立図書館運営状況について報告願います。
平成24年度千葉県立図書館運営状況について報告
ただ今の説明について御質問・御意見を願います。
中央図書館の耐震化については、特殊構造の建物で耐震化が難しいということですか。

事務局

国内では耐震補強の例がない構造のため、どのように耐震補強の工事をするのかを今後詳細に詰めていかなければならない。財政状況も厳しいですが、工事の方法についてもなかなか難しいことが今回の調査で明らかになったところでは。

議長

3 その他は、特にないようなので、報告事項は終了します。
協議事項1「千葉県立図書館の今後の在り方」行動計画（案）について説明願います。

事務局

「千葉県立図書館の今後の在り方」行動計画（案）について（資料2）に基づき説明。

議長
委員

ただ今の説明について、御質問・御意見を願います。
学校向け貸出用資料の整備について、図書館部会の方からの意見を紹介します。図書館との連携は、大変有り難い。中でもいろいろなレベルの本が今後必要になってくると思うので、バラエティに富んだ多様化した形で用意していただきたい。また、この事業の利用についての説明会や相互の研修会を積極的にもっていただけると、更に利用しやすくなるのではないかと。学校図書館へのアンケート調査の実施時期を繰り上げていただいたことは、連携を深めるためにも意義があると思います。

事務局

学校で所蔵する図書等の内容を調査し、ニーズに合った資料を揃えていかなければならないと思います。ある程度バラエティに富んだ、なおかつ時代に即したものを提供することがセット物の趣旨であり、生涯学習課等と連携を図りながら、学校関係者の集まりや校長会などにPRしてまいります。

議長
委員

高等学校側からも強い要望もあるのでよろしく願います。
前回、「重点項目について県立図書館としてやるべきことがすべて網羅されているような行動計画になっているのではないかと」という話がありましたが、この今回の（案）については非常に分かりやすく整理されています。これが本当にこのまま行動していただくと良いと感じます。
学校図書館の立場から意見を言うと「未来を担う子どもの読書活動の推進」更に「子どもの読書活動推進のセンター館機能の強化、学校図書館との連携・支援」については、いろいろな意味で学校図書館を支援していただけないかと。いろいろな形で子どもの読書活動を支援していただけないかと、という思いを強く持ちます。その期待に応えられる取り組みを具体的に化することが大切なのではないかと実感します。
以前、中央図書館にヤングアダルトの項目についての質問をした時、回答はインターネットからだけの内容でした。それなら私でも分かることで、そ

うではなく、県立図書館として専門性の高い回答を期待していたのに得られず非常に落胆した覚えがあります。ここまでこういう形で謳っていく以上は、是非専門性の高いニーズに応えていけるような準備をしてもらいたいと思います。それだけ県立図書館に対する期待が大きいということです。

事務局

前回の重点事業26項目から最重点事業として13項目に絞り、開始年度を早め、25年度から実施することで整備しました。

以前の協議会委員の発言にもありましたが、県立図書館だけでなく学校図書館や市町村立図書館についてもマンパワーの問題があります。職員個々の資質を上げることはもちろんですが、学校関係や市町村立図書館職員の研修などを通してお互いのどこに本当のニーズがあるのかを探りながら、切磋琢磨していくことが、今後のやり方ではないかと考えます。

議長

行動計画は平成25年度から29年度の5カ年の計画であり、年度ごとに評価検証をやっていくことになるのですね。

委員

県立図書館のPRをお願いします。公立図書館は遠慮気味なのでもっとPRして家庭人に理解していただいた方が良いと思いました。

情報化時代の中、デジタル化はとても良いことですが、40年前に読んだ本が再確認できたり、書籍で調べる、読む場所として、資料を保管して充実させるという意味では、公立図書館としてのサービスを向上していただきたいと思います。

耐震化ですが、先日仙台市の図書館を見る機会があり見学してきました。ガラス張り、建築家が賞をいただいたそうです。東日本大震災でも、被害はなかったようです。県立中央図書館が読書県ちばを誇るには耐震化構造を改装して間に合うものかどうか、これからの図書館だったら建て替えも考えたかどうかと感じました。

議長

PRの件ですがいろいろな方法があると思います。どの様に考えますか。

事務局

生涯学習課とも相談しながら県のメディアや県民だよりなどを利用していくこと、学校図書館に対しては、図書館ホームページの「学校の先生方へ」を見やすくするなど、セット貸出しの方法や内容を分かりやすくしてあります。ホームページを利用していただくことに努力しなければならないですが、課題解決支援講座を開催していく中で一般の方々への周知、各地での読書グループなどの集まりを捉えて広報していきたいと思っています。

また、行動計画の中でも、効果的なPRについてもまとめていきたいと考えております。

議長

PRは確かに大事なことで周知していかなければならないことです。

耐震化について、建て替えの話も出ましたがどのように考えますか。

事務局

現段階ではお答えできませんが、図書館だけでなく生涯学習の施設など大きな視点から検証をしていく必要が生じてくるかもしれません。

議長

耐震化については知事部局も巻き込んだ中で、千葉県のセンター的な役割を果たしている県立中央図書館の問題を考えていくことはできないでしょうか。

事務局 財政当局や県土整備部の建築の専門部署など、教育委員会だけでなく知事部局とも協議しながら進めています。今後も教育委員会の中だけで議論するのではなく、もう少し広い目で押し進めていかなければならないと思っております。

議長 県全体としての一つの計画として考えていかなければならないような感じがします。

委員 地域の図書館が、例えば「展示会を開きたい」、「読書会を開きたい」「何か講演会を開きたい」ときに相談できる場所が県立図書館になってくると思っています。窓口がどこになるのか、地域の図書館へのサポートがこの評価の中に反映されてくるのでしょうか。

事務局 まず、今回の課名変更があります。今までの「館外奉仕課」「協力課」を分かりやすい「図書館連携課」とし、地域の図書館や、学校図書館も含めて連携支援をしていきます。地域の図書館である市町村図書館や学校図書館それぞれが、窓口になります。そこから派生をして、例えば子どもの読書関係であれば「読書推進課」になり中央図書館がセンター館として支援していきます。千葉県に関する情報を得たいということであれば、「ちば情報課」というようにセクションもそれぞれ分担をしています。ただ県立図書館がメインになるのではなく、地域に根ざした文庫さんだとか読書会などとも一緒になり活動していこうと考えております。

図書館職員向けの講座や研修会を開催していますので、新しい情報を提供したり、運営相談を受けたりするような形になります。

委員 例えば講座を開く場合、人材、内容、時間、費用など端末で検索して簡単に企画できるようなデータベースはありますか。

事務局 県民プラザで講師紹介や講座の紹介をしています。同じ生涯学習の施設であり、一般向けデータベースを構築して公開しています。

図書館では、本日、西部図書館より配付した「調べ案内（パスファインダー）」の様に、既にある情報がすぐに探せる、判るよう最初の手がかりとなる図書や情報の案内はできます。

議長 行動計画の実施期間ですが「概ね5年間とします」とありますが、「5年間にします」ではいけないのか。

事務局 「千葉県立図書館の今後の在り方」が「概ね5年」となってるので、沿ったものになっています。

議長 他にないようなので、「千葉県立図書館の今後の在り方」行動計画について事務局案で御了承いただけますでしょうか。

<異議なし>

議長 協議事項2 平成25年度県立図書館事業計画(案)について説明願います。

事務局 平成25年度県立図書館事業計画(案)について(資料3)に基づき説明。

議長 ただ今の説明について、御質問、御意見をお願いいたします。

委員 「学校向けの貸出用資料の整備、学校図書館アンケート調査」については、ニーズの調査を早め実施していただきたい。ニーズとしてはかなりあると

思います。

議長
事務局

アンケート調査はいつ頃行う予定ですか。

内容を精査し早めに実施したいと思います。

議長
委員

できれば1学期中によろしくお願いします。

「家庭における読書活動の推進(子育て支援コーナーの設置)」はどのような形で進めていくのですか。

事務局

子どもの読書活動推進のセンター館の強化、あるいは家庭における読書活動の推進ということで行動計画の中では、各種ブックリストの配布や読み聞かせボランティアの方々を対象とした読み聞かせ講座、あるいはボランティアに対する継続的な研修を実施しています。課題としては、講座プログラムの見直しや乳幼児や児童の保護者などへの読書支援、サービスの開発が求められています。今回、課題解決支援サービスの一つとして「子育て支援コーナー」を設置しました。

委員

家庭での読書と学校での読書指導、学校図書館とどのような形で連携しながら読書活動を進めていくのか、家庭に対してどのような働き掛けをしていくのか、課題として捉えられるのではないかと考えますので、取り組みをしてください。

委員

「家庭における読書活動の推進」と言うと、学校図書館の充実を子どもと親に呼び掛けていくのが一番手際が良いような気がします。船橋市の場合は、学校図書館の図書事務員が全小学校に配置されているので、読み聞かせボランティアが事前に連絡しておくなど本などの用意をしてくれます。用意があると教室ですぐに読めるし、子どもたちは、読み聞かせをするとすぐその本を読みたいと言います。学校図書館の連携とか図書館間の貸出しができるのかは書類には書いてありますが、具体的にどのような様子に実施するのかが書いてないと、ただボランティアをやっているだけではシステムがあることも気がつかないし、できていないこともほとんどではないかと思えます。また、船橋市には子育て支援センターが2箇所あります。小さいお子さん連れのお母さんが訪れますが、公立図書館の司書の方が毎月入ることはとても無理です。私たちが公立図書館の職員や学校図書館の職員ができない隙間を埋めているものだと思ってやっています。子どもを通して図書館の充実を呼び掛けていくということと、小さいお子さんをお持ちのお母さんにも直接読んであげるといった気持ちで読み聞かせをする回数を増やしていくことが大事ではないかと思えます。

議長

子育て支援コーナーについては、市町村でもやっているかもしれませんが、赤ちゃんが生まれて初めて本に出会うブックスタートは、支援を含めて中央図書館ではやらないのですか。

事務局

県立図書館が直接実施する計画は、今のところ立てていません。児童サービスは市町村図書館にとっても大切な機能ですので、県立図書館が直接ブックスタートに関わるというよりもブックスタートの研修を児童サービスの基礎研修会の中で実施していますので、市町村図書館職員の方に周知していく

ことが中心になるかと思えます。

議長 支援、援助、指導助言、研修会などを開催していただくと有り難いのでよろしくをお願いします。

委員 「電子書籍サービス」についてどのように捉えていますか。

事務局 中央図書館では、タブレット端末を貸出し、利用者がアクセスして、館内で見られるサービスを開始しました。また、障害者専用のオンラインサービスをダウンロードした CD の貸出サービスも行っています。

図書館で電子書籍を扱うことについては、著作権の問題もあり形成過程があります。新聞雑誌では電子書籍と言われていますが、紙の本も重要です。電子書籍というニーズもこれから調査してどうやって一般の方に提供できるのか、館内利用者のニーズ、時代がどのように求めているかということをやっくり見ながら、千葉県らしいデータを提供できるよう少しずつ研究していきます。5年後電算システムがリニューアルしますので、その時反映できればと思います。まずは試行し、どのような評価を受けるかということで提案したところです。

議長 あくまで試行の開始ですね。

他に特にないようですので、平成25年度県立図書館事業計画（案）について事務局案でご了承いただけますでしょうか。

<異議なし>

協議事項3「その他」について、事務局から特にないようですので、以上で終了致します。議事の進行に御協力ありがとうございました。

以上で、平成24年度第3回千葉県図書館協議会を終了した。